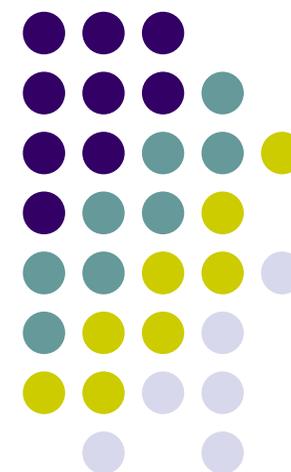


# 東京都 周産期母子医療センター等 における長期入院児調査

NICU退院支援検討会  
平成21年7月22日



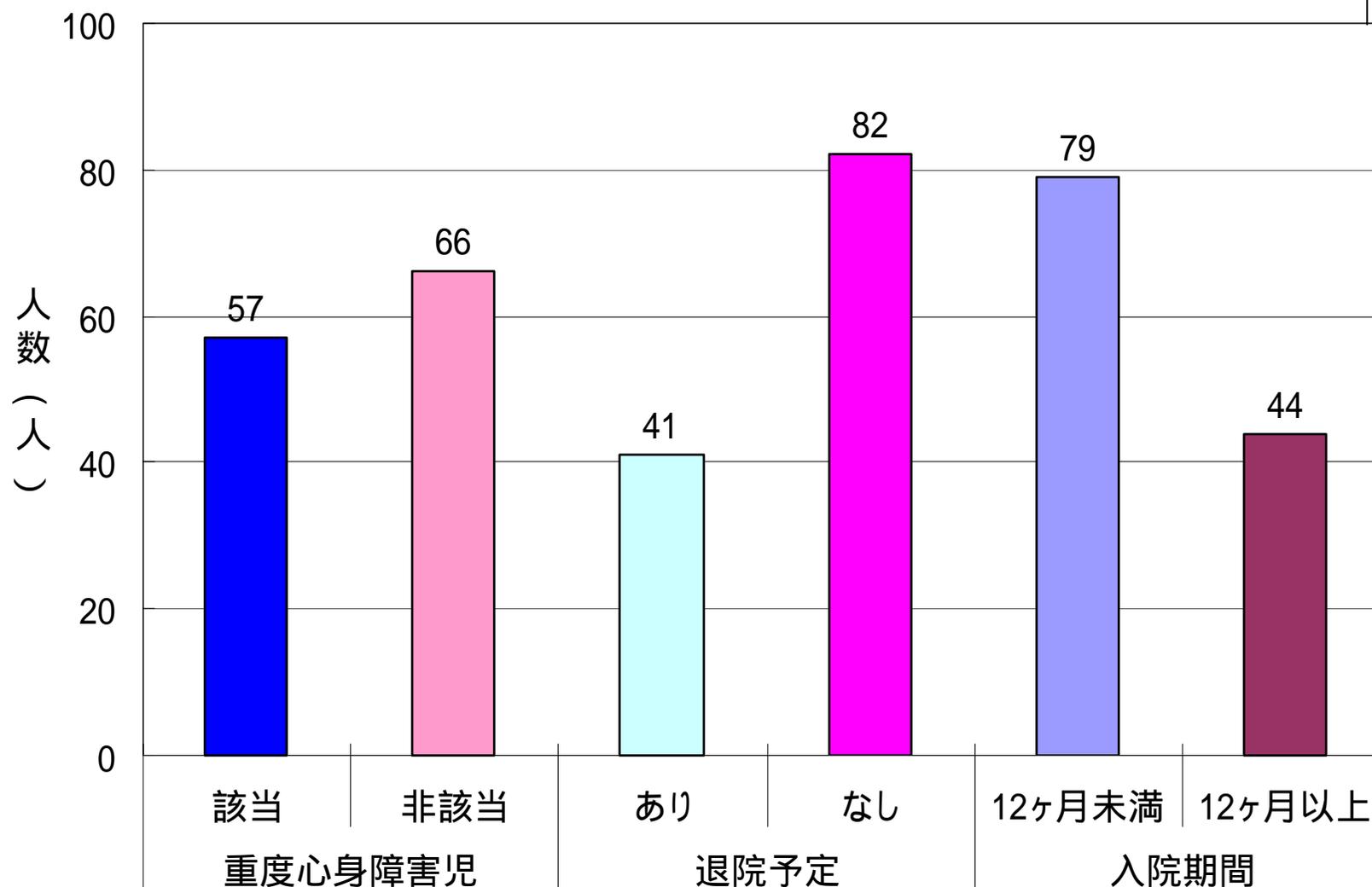
# 調査の概要



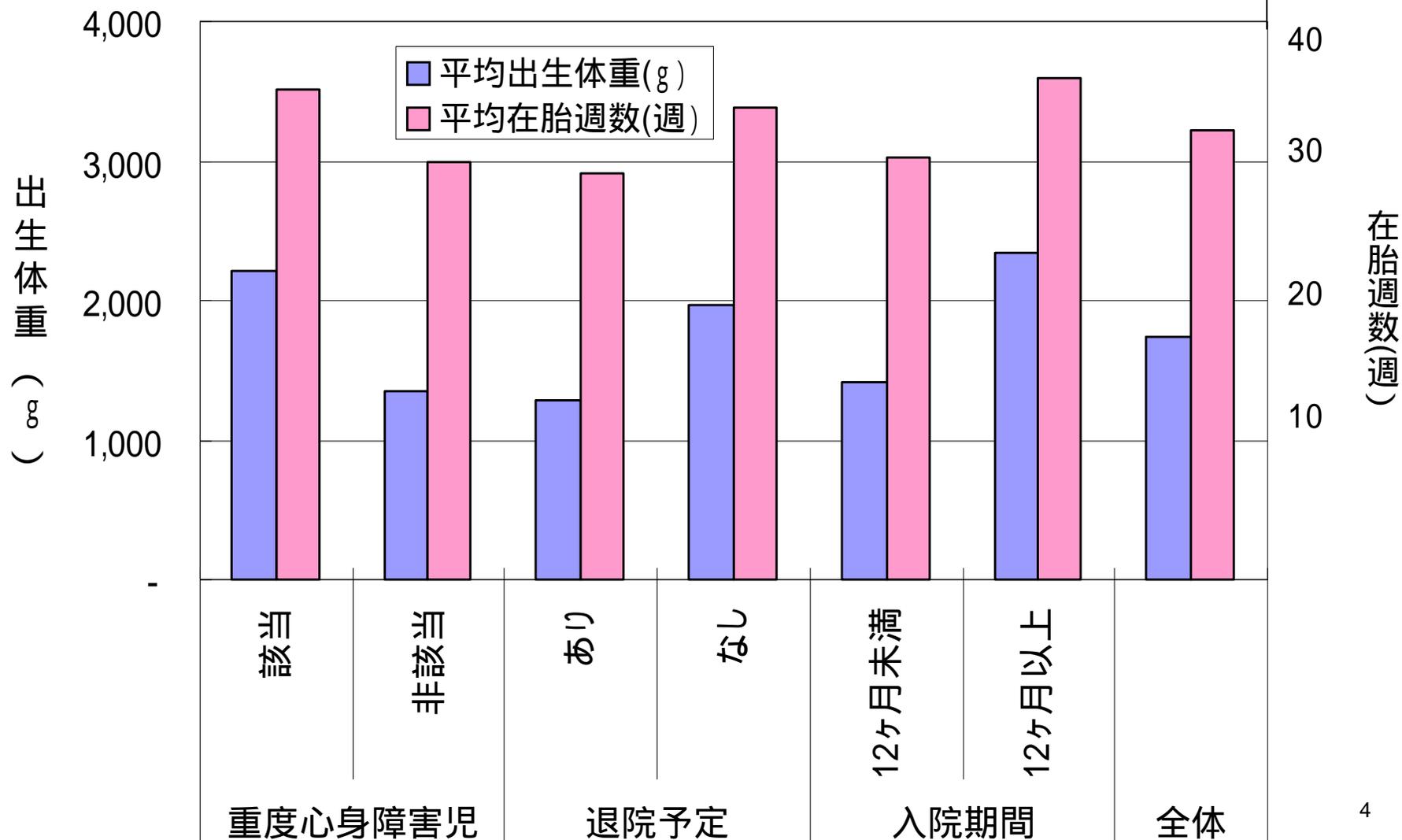
- 目的
  - 周産期母子医療センター等における新生児の受入れの円滑化、児の福祉の向上に資するため
- 調査時点
  - 平成19年3月1日現在(One Day調査)
- 調査対象
  - 都内の周産期母子医療センター
  - 新生児期から引き続き調査日に90日以上入院を継続している児
- 回答数 22施設 123人分



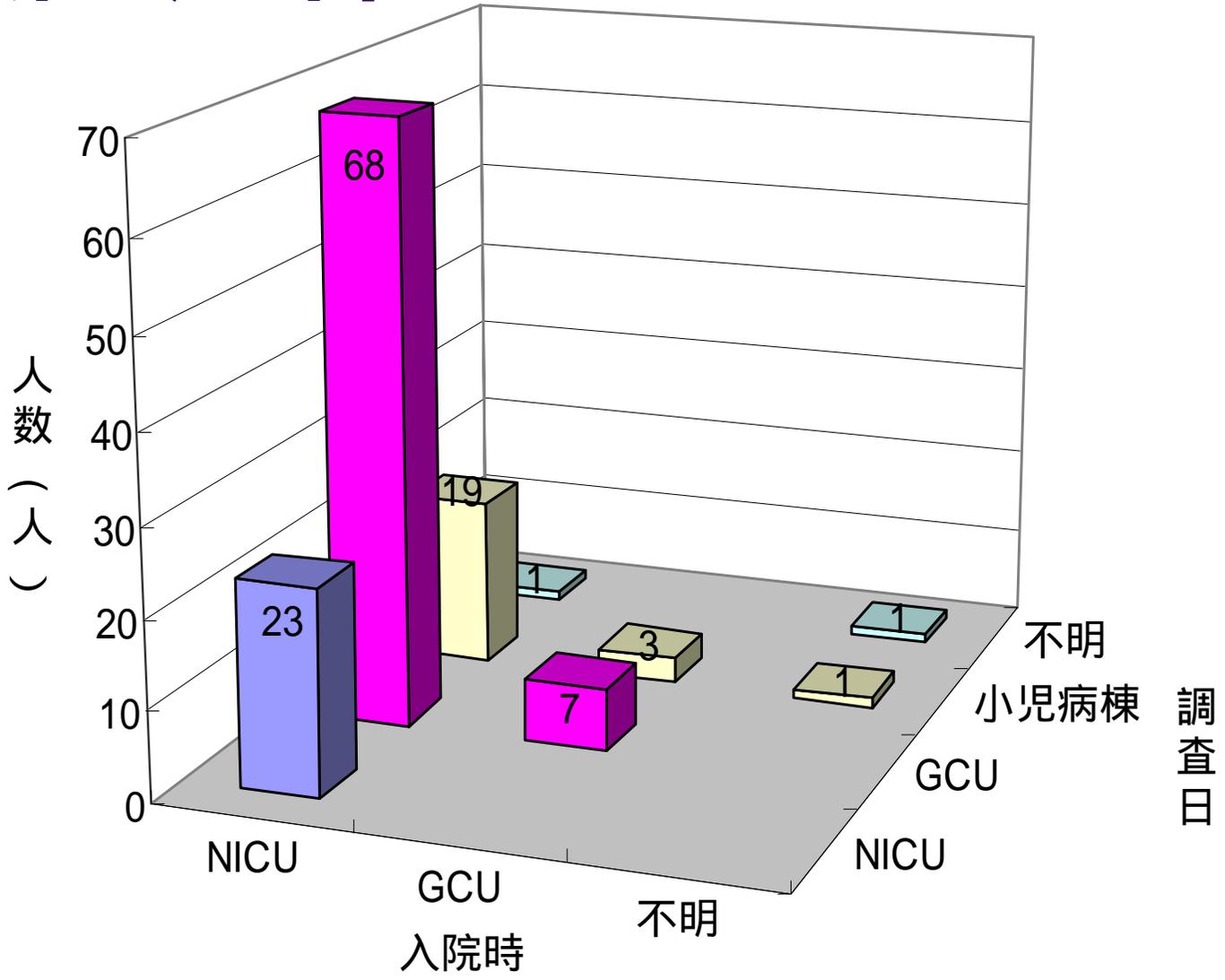
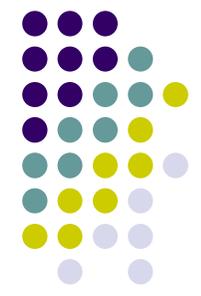
# 重心・退院予定・入院期間



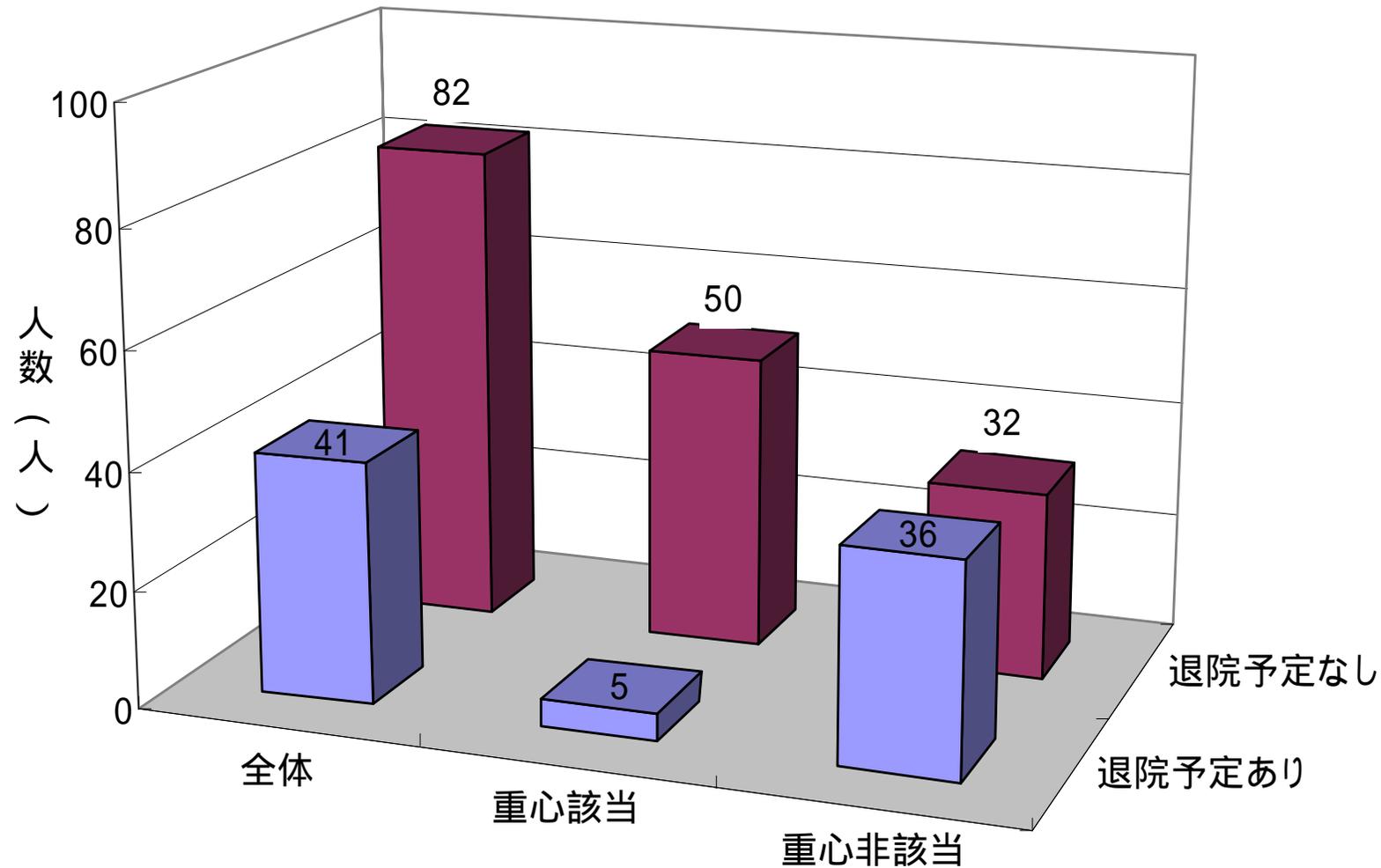
# 児の概要



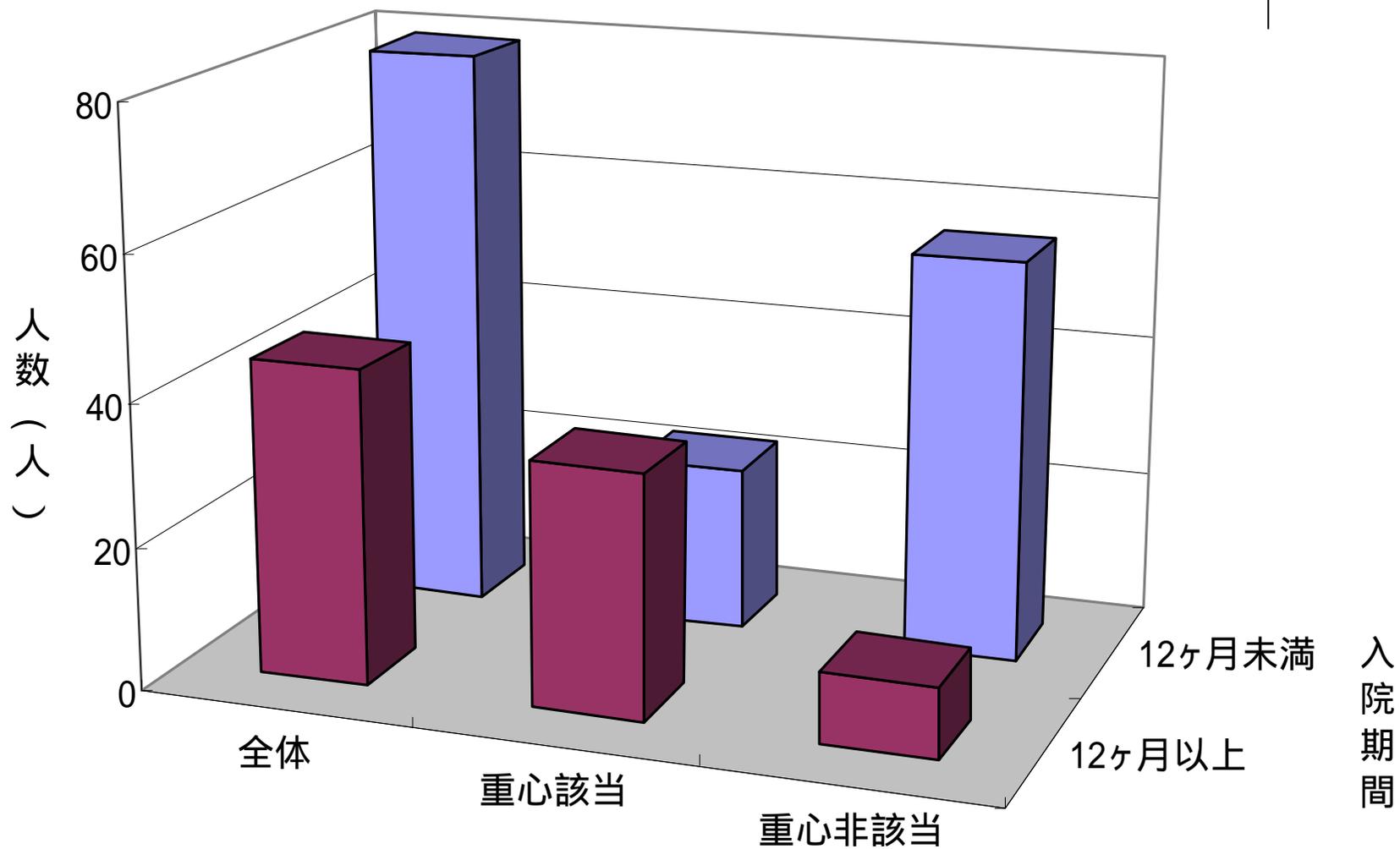
# 入院病棟



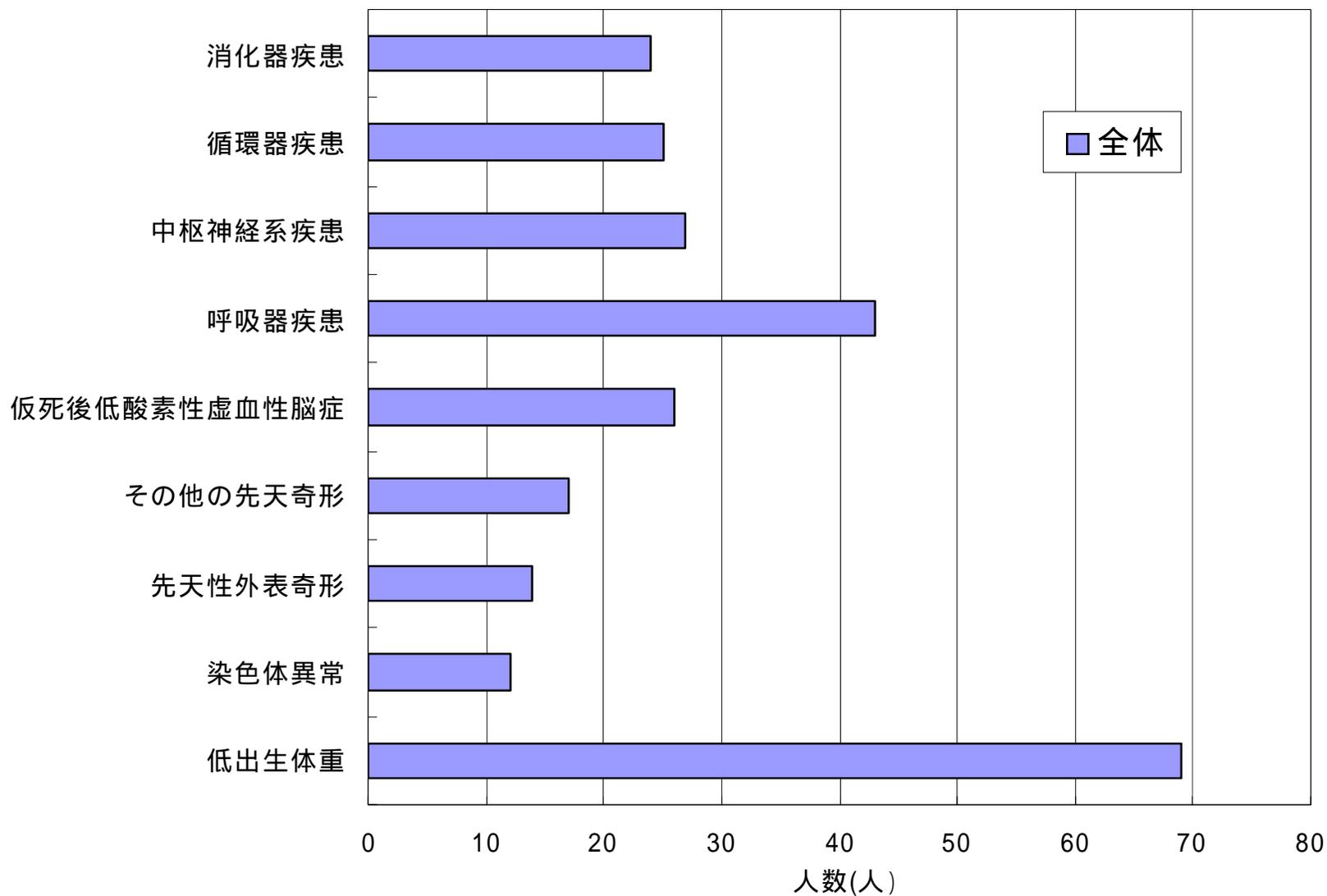
# 退院予定の有無と重心



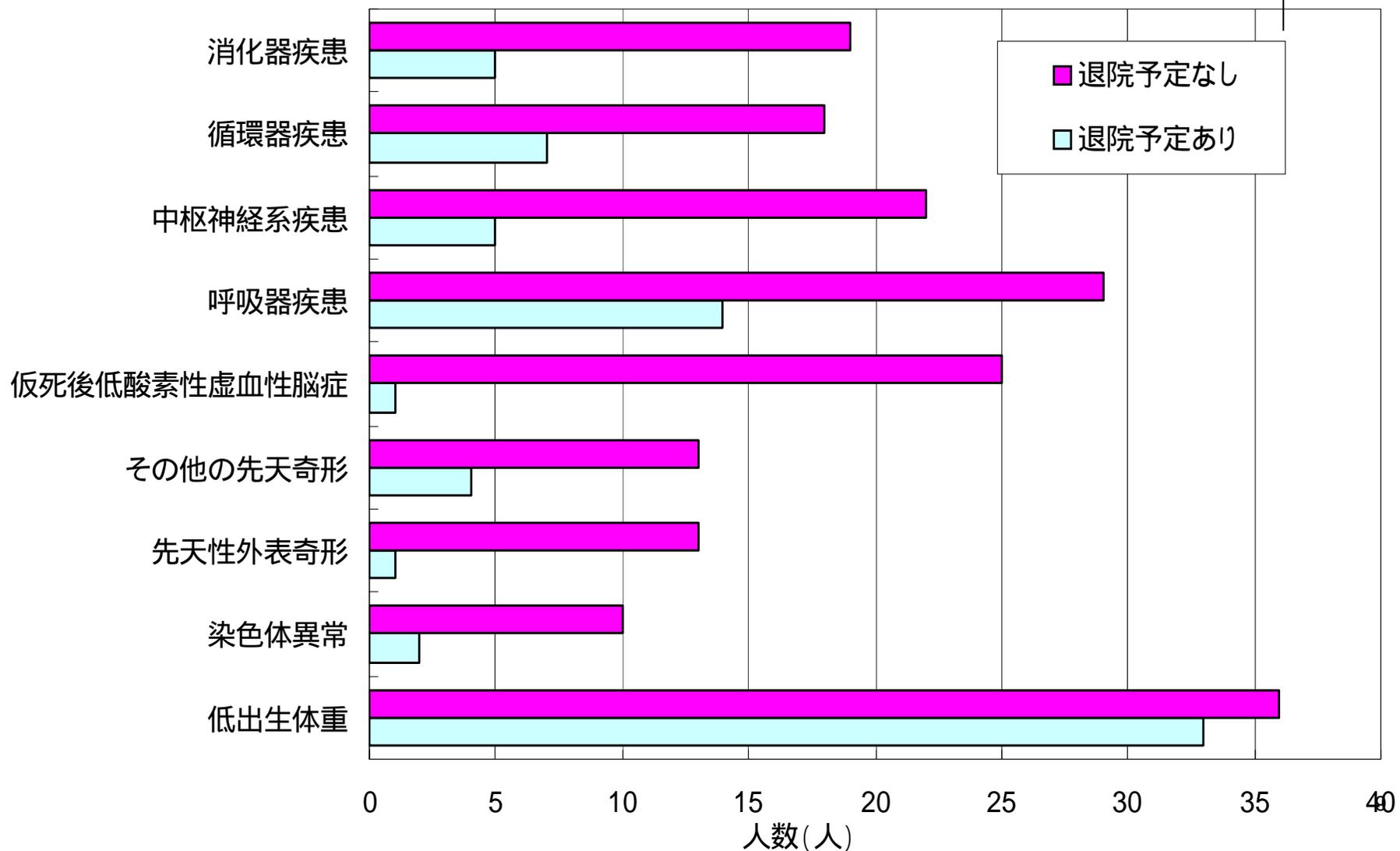
# 入院期間と重心



# 病名(全体)

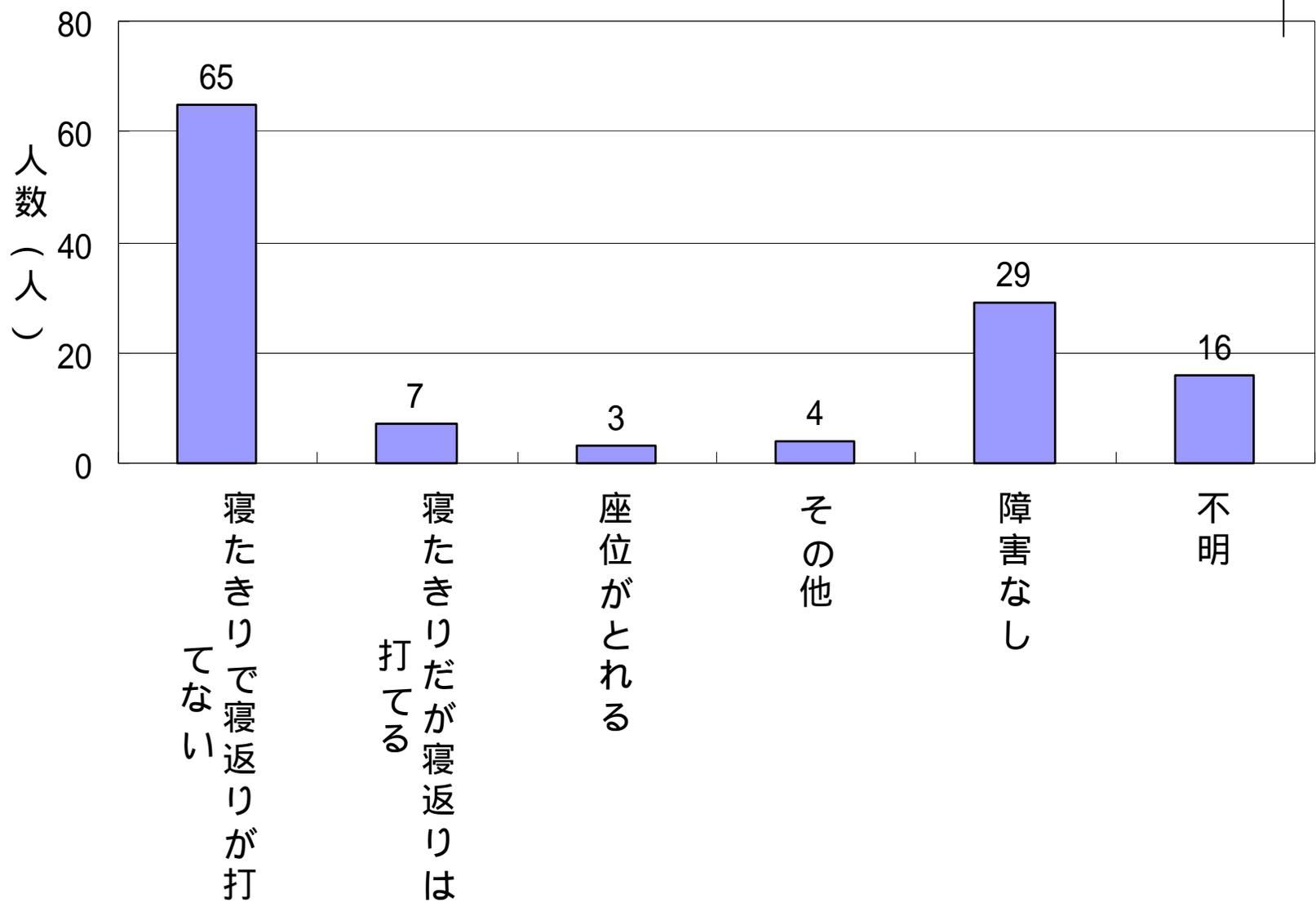


# 病名(退院予定の有無)

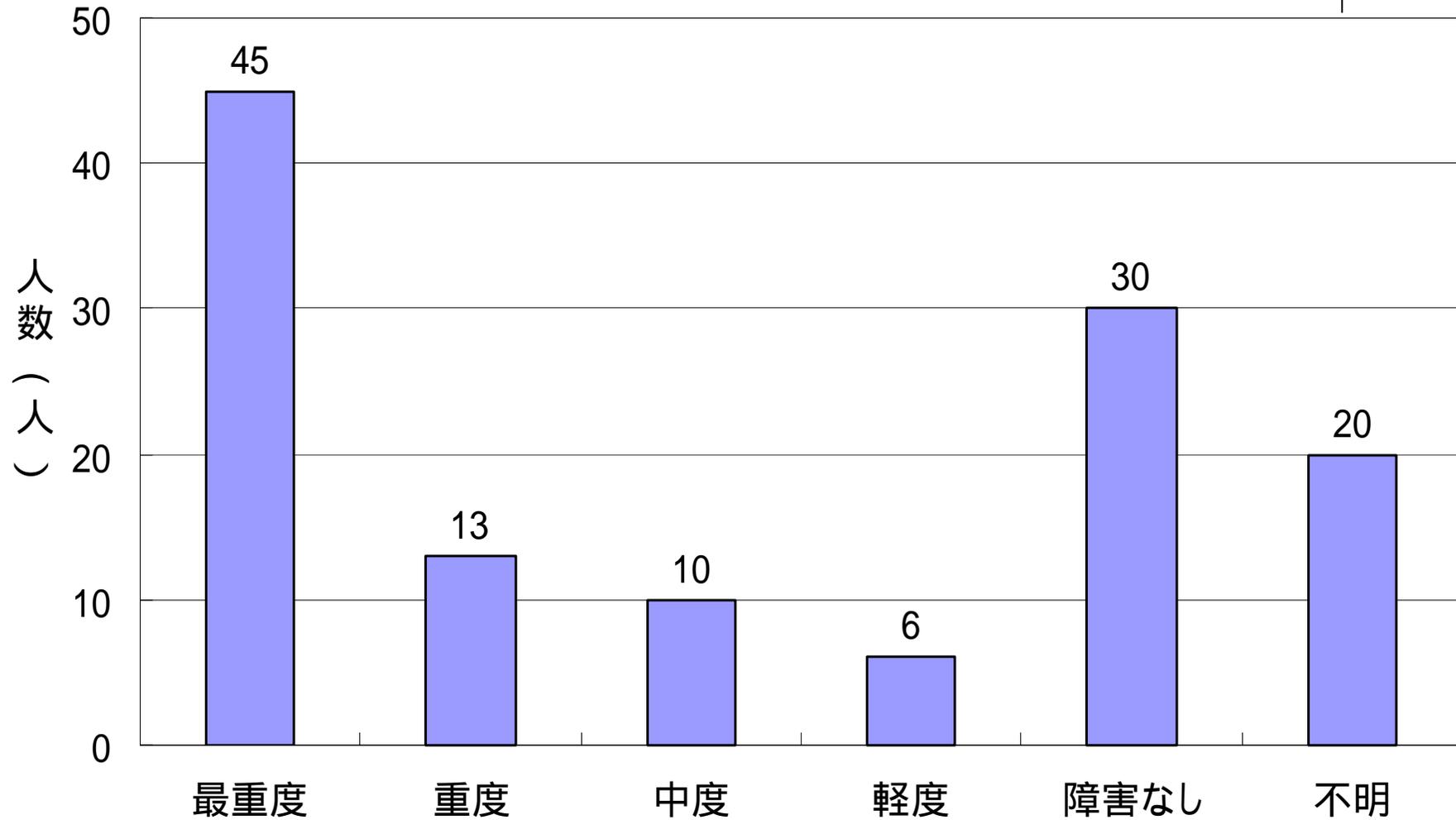




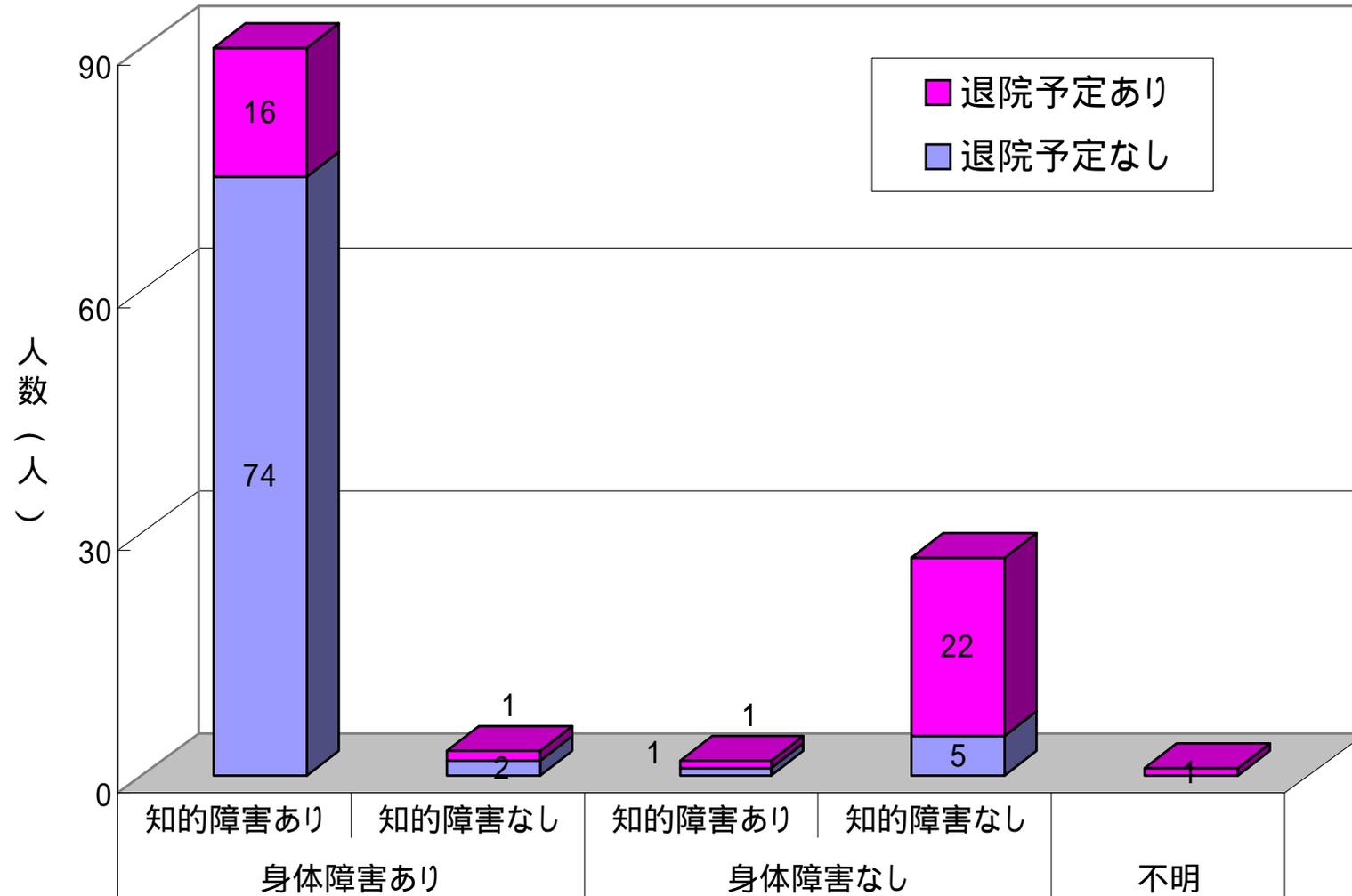
# 身体状況(全体)



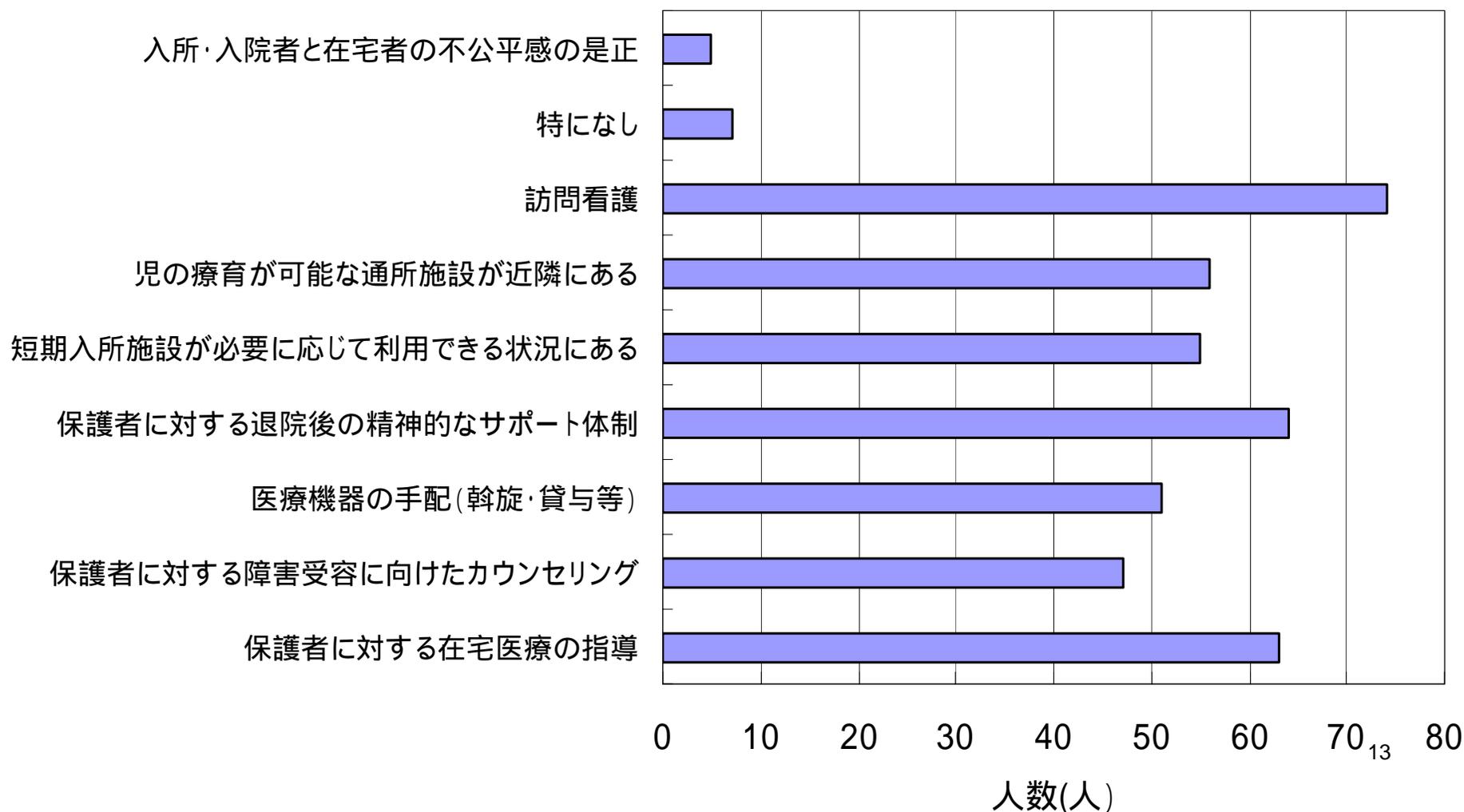
# 知的の状況(全体)



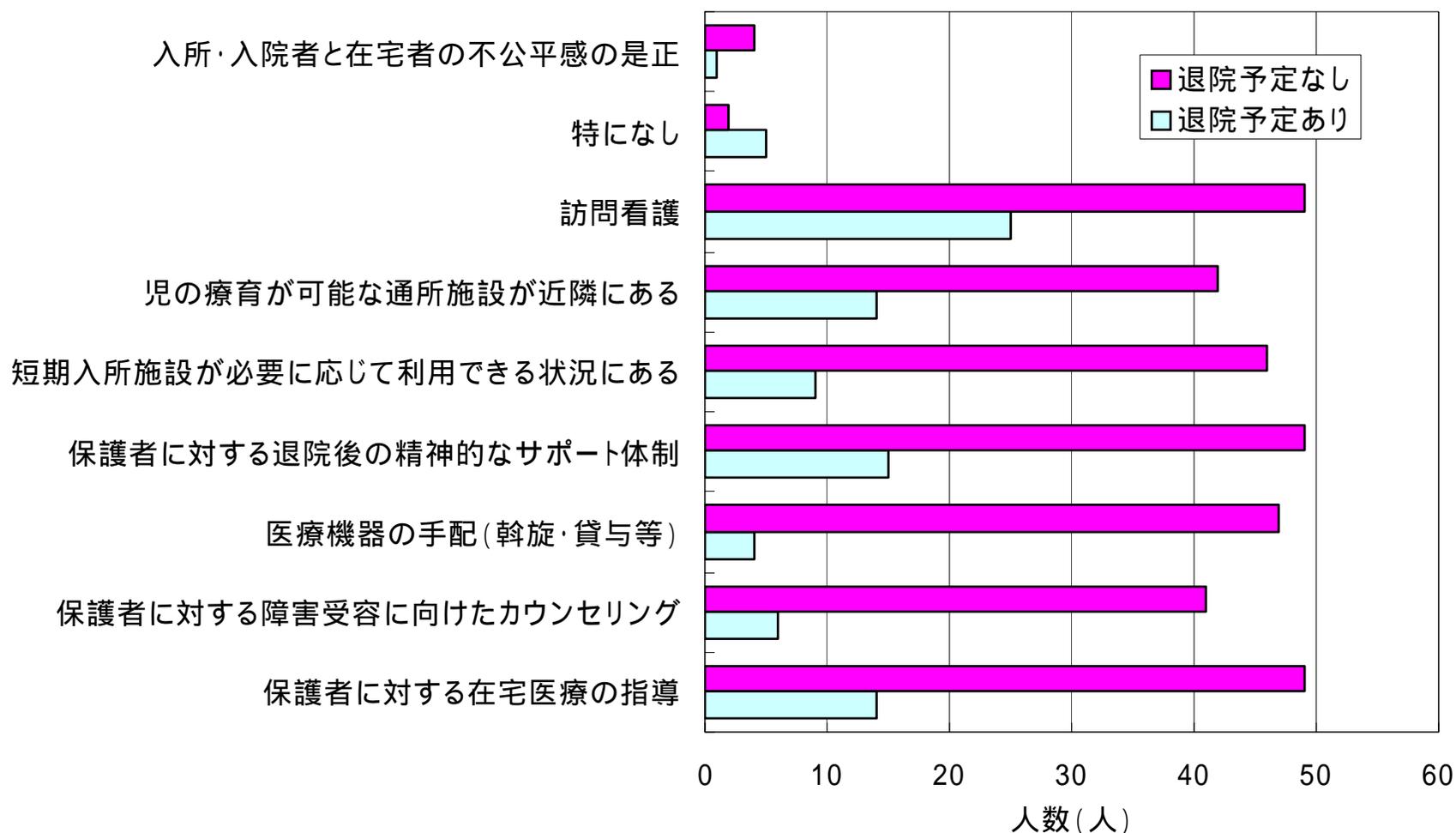
# 障害の有無と退院予定



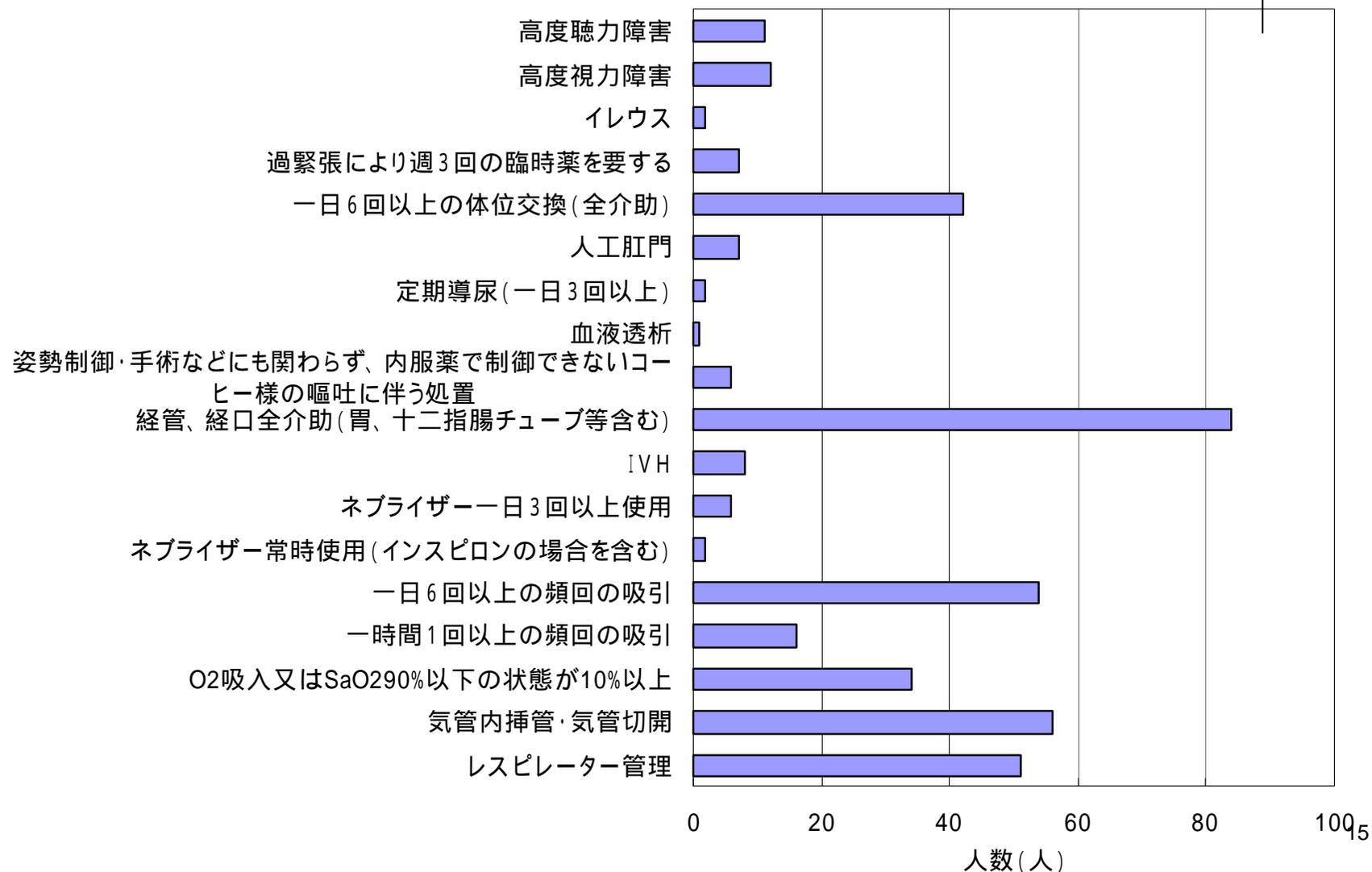
# 自宅退院に向けて望む支援 (全体 複数回答)



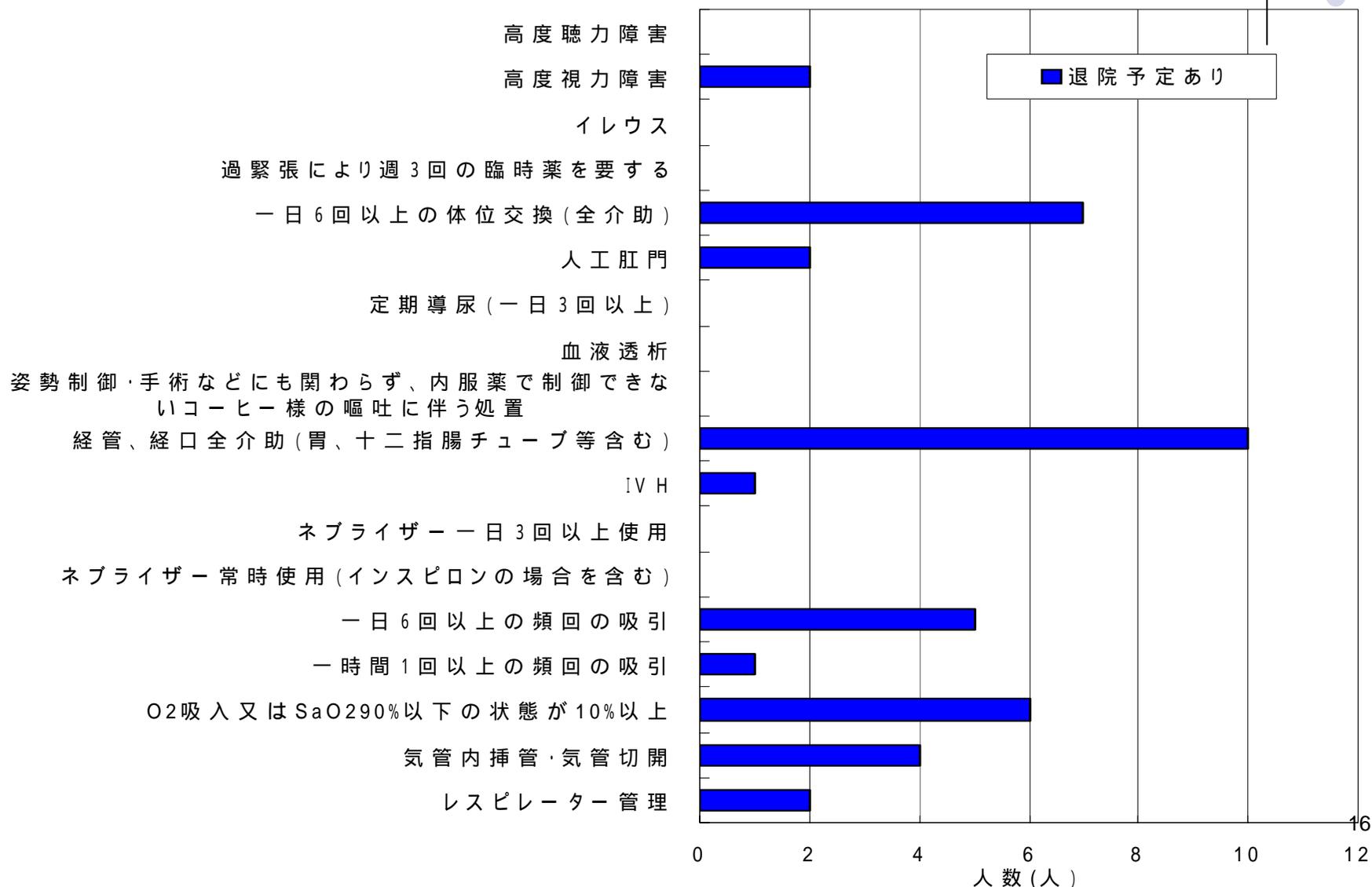
# 自宅退院に向けて望む支援 (退院予定の有無 複数回答)



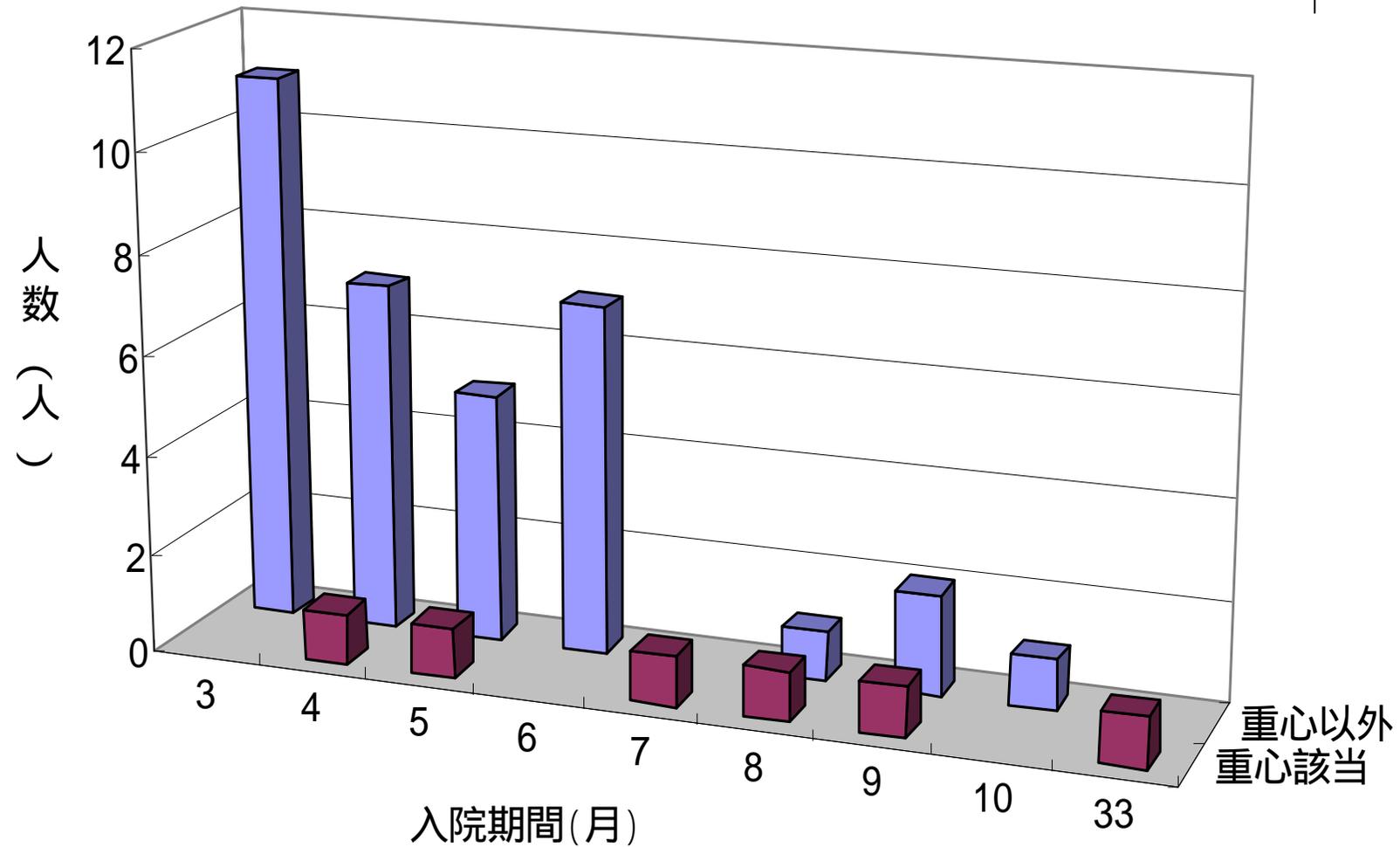
# 医療ニーズ(全体 複数回答)



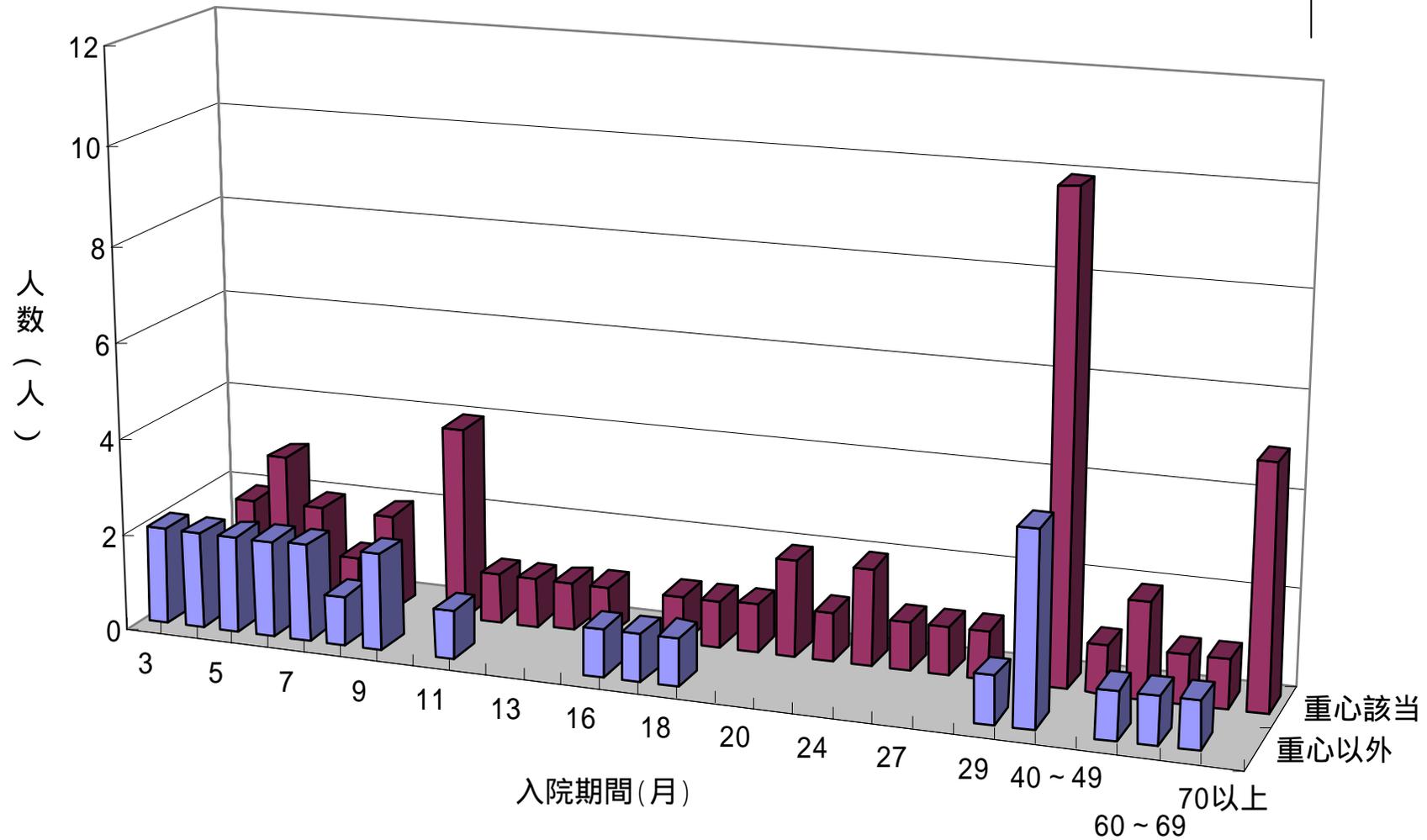
# 医療ニーズ(退院予定 複数回答)



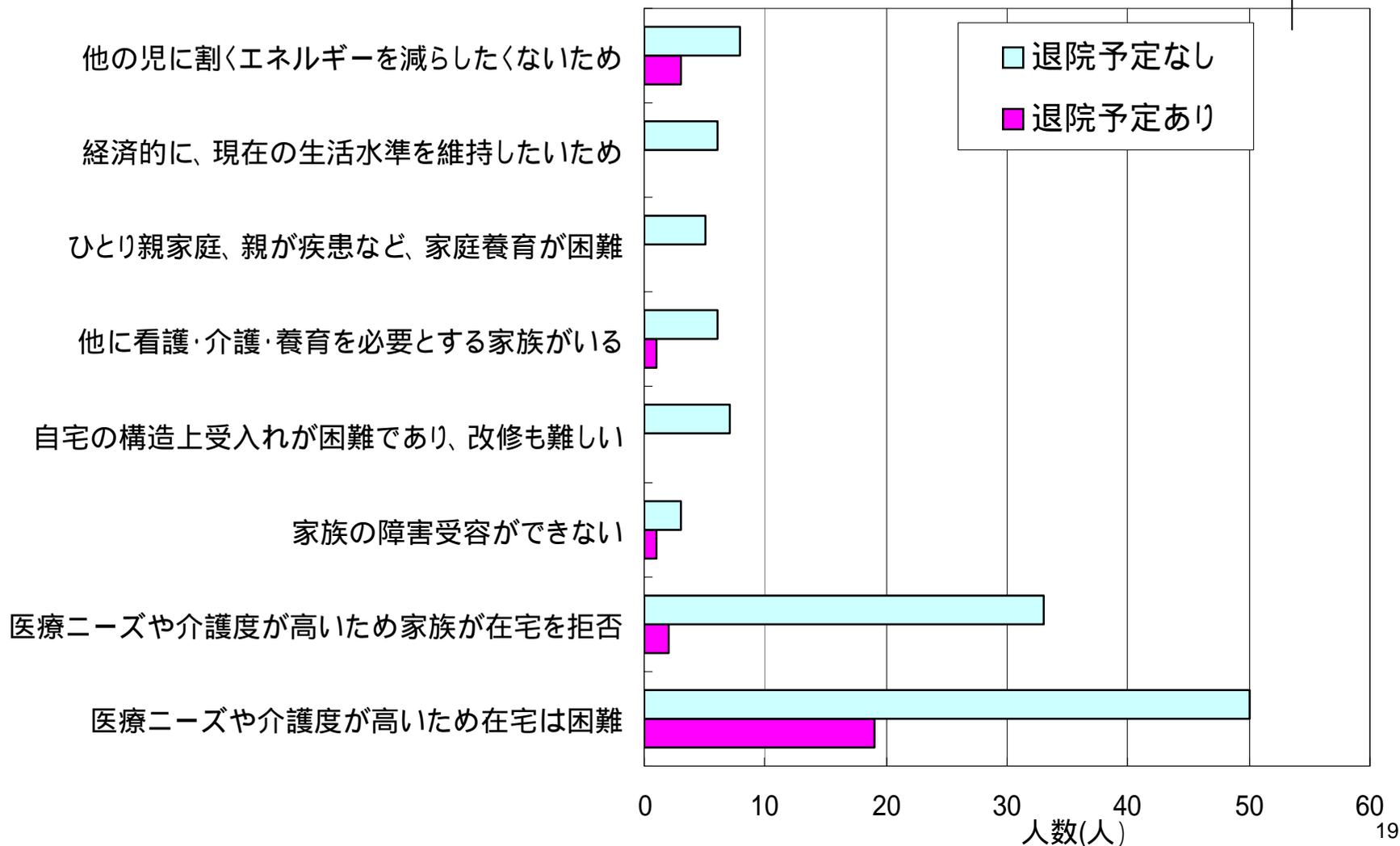
# 入院期間(退院予定あり)



# 入院期間(退院予定なし)



# 入院長期化の理由 (複数回答)



# まとめ



- 重心該当者や長期入院者は、退院予定者が少ない
- 病名では、低出生体重が多い
- 身体・知的の障害が無い児の90日以上の入児がある
- 自宅退院に向けては、訪問看護のニーズが高い
- 医療ニーズは、経管・経口全介助、吸引が多い
- 入院長期は、在宅看護が困難との理由が多い